

事業番号	08 03 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	インバウンド戦略推進事業	部局	観光部
		課・室	国際観光推進室
		実施期間	H14～
		E-mail	go-nagano@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標	観光消費額		
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり		

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現状】 2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に、東アジア、東南アジアだけでなく、欧米などからも旅行者の増加が見込まれる中で、東京など大都市圏を訪れる外国人旅行者をいかに本県に誘導するか、また、急増する外国人旅行者の受入施設のすそ野拡大など環境整備をいかに促進するかが課題となっている。
	【目指す姿】 令和元年(2019年)までに外国人延べ宿泊者200万人を達成するため、日本版DMOへ登録された(一社)長野県観光機構を中心に、マーケティングに基づく戦略的なプロモーション活動を実施するとともに、外国人旅行者がストレスなく、快適に観光を満喫できる環境整備を推進する。
	【実施内容】 海外プロモーションの実施、インバウンドおもてなしセミナーの開催、外国人旅行者の長期滞在を促す旅行商品及び長野県内周遊フリーパスの造成 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)		H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越		
1	外国人延べ宿泊者数(暦年)	129.0万人	152.7万人↗	157.8万人↗	200.0万人	未達成		予算額	116,736	114,334
2								合計(A)	116,736	114,334
3								うち一般財源	92,662	86,183
4								決算額(B)	110,694	107,002
								職員数(人)	3.0	3.0

成果指標設定理由	日帰り旅行より宿泊旅行の方が県内経済に与える影響が大きいと考えられることから、外国人旅行者の来県による経済効果を量る目安として、観光庁が全国規模で実施し、比較的信頼性の高い宿泊旅行統計調査の外国人延べ宿泊者数を成果指標として設定した。
----------	---

達成状況の分析	長野県内の外国人延べ宿泊者数については増加傾向にあるものの、目標200万人に対して157.8万人(対前年比103.3%)となった。 ※未達成の理由 1 急速に進む台湾のFIT化による団体旅行の減少や、韓国の減少により県内宿泊者数の伸びが鈍化した。 2 秋の行楽シーズンにおける令和元年東日本台風災害や、冬の雪不足が影響し延べ宿泊者数が伸び悩んだ。
---------	--

主な取組	1 長野県インバウンド推進協議会が本格始動 ・オール長野によるインバウンド施策の体制整備のため、民間主導で設立した「長野県インバウンド推進協議会」の中に、「商品造成」「まちづくり・交通」「受入環境整備」「プロモーション」の4部会を設置し、部会長を中心に活動。(各部会3回開催) ・各部会で課題や先進地事例等共有し、県事業と連携しながら事業者の取組を加速。	
	2 中国等重点市場で海外プロモーションを実施 ・2022年冬季オリンピックを控えた中国でトップセールスによるプロモーションを行ったほか、県観光機構を中心にマーケティングに基づく現地プロモーション等を展開。(14か国・67回)	
	3 長期滞在促進のため県内周遊フリーパスを造成・販売 ・県内私鉄4社と連携し、5日間乗降り自由の特典付フリーパス「NAGANO PASS」を造成・販売。	
	4 キャッシュレス決済と無料Wi-Fiの整備促進 ・中国人旅行者向けQRコード決済の導入を促進し、約1,000店舗が導入。 ・外国人ガイドを講師に招いてセミナーを実施するなど、無料Wi-Fiの整備促進を啓発。	

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症収束後のプロモーション等の再開に向けた誘客方針の確立が必要。 新たな生活様式やニューノーマルの視点から「WITHコロナ時代のインバウンド」に対応した観光のあり方を確立することが必要。 量(宿泊者数)から質(観光消費額)への段階的な転換。 	<ul style="list-style-type: none"> 入国制限等の措置が段階的に解除される時期を逃さず、長野県インバウンド推進協議会と連携しながら順次プロモーションを再開。 感染防止対策に重点を置いた受入環境整備を促進し、外国人旅行者に安心安全であることの情報発信を推進。 長期滞在が見込まれる欧米豪の富裕層をターゲットとした商品造成やコンテンツの磨き上げを推進。

事業番号	08 03 01	細事業一覧（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	インバウンド戦略推進事業		部局	観光部	課・室	国際観光推進室

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	インバウンド誘致促進事業		89,721 千円	72,967 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	(一社)長野県観光機構が中心となって実施する海外からの誘客プロモーション	負担金	現地観光セミナーの開催、旅行博への出展、旅行会社及びメディアの招請などの誘客プロモーションを実施するため、(一社)長野県観光機構に対し支援を行った。 負担先：(一社)長野県観光機構	
2	各種団体との連携による海外からの誘客プロモーション	負担金	広域的な誘客プロモーションを実施するため、日本政府観光局などに対し支援を行った。 負担先：日本政府観光局など	
3	県が直接実施する海外からの誘客プロモーション	直接	海外との交流強化による誘客促進、教育旅行の受入拡大などを促進するため、知事、副知事による海外トップセールスなどを実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	インバウンド支援センター設置事業		20,973 千円	34,035 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	(一社)長野県観光機構内に設置したインバウンド支援センターを支援	負担金	長野県観光外国語サイト「GO!NAGANO」による情報発信、受入環境整備に資するセミナーなどを実施するため、(一社)長野県観光機構に対し支援を行った。 負担先：(一社)長野県観光機構	
2	長期滞在を促進するための取組み	負担金	県内事業者との協働による着地型旅行商品の造成や、私鉄4社5日間乗降り自由で各種特典が付与されたフリーパスを造成・販売するため(一社)長野県観光機構に対し支援を行った。 負担先：(一社)長野県観光機構	
3	インバウンド支援センター等と連携した受入環境整備の推進	直接	中国人旅行者向けQRコード決済「アリペイ、ウィーチャットペイ」の導入を促進したほか、キャッシュレス決済や無料Wi-Fiの整備促進を目的としたセミナーを開催した。	